朝日新聞 ならしの朝日
NARASHINO ASAHI
【毎月5日発行=朝日新聞のASAからお届けします】
第918号
2019年（令和元年）12月5日

ならしの朝日新聞社
発行人　秋本　満
〒275-0026 習志野市谷津4-3-17
電話　047(454)2355
FAX　047(454)2357
編集・広告　習志野朝日株式会社
売価200円（税込）

# 屋敷小学校区 初優勝

## モリシア杯小学校区対抗少年野球

第34回モリシア杯習志野市小学校区対抗少年野球大会が10月26日と11月2日、第一カッター球場ほかで開かれた。

台風の影響を受けて、当初予定から延期されたが、秋晴れの下、開会式は行われた。集まった選手たちを代表して大久保フロッグスの間嶋修平主将が力強く宣誓した。両日とも熱戦が展開され、屋敷小学校区が初優勝を飾った。

大会結果は次の通り。

**▽1回戦**

屋敷小 3―0 東習小
大久保小 8―7 袖西・東小
大東小 5―4 泉・津南小
実花小 7―5 秋津・香澄小
谷津小 6―1 実籾小

**▽2回戦**

屋敷小 9―4 大久保小
実花小 5―3 大東小
鷺沼小 12―3 藤崎小
津田沼小 8―6 谷津小

**▽準決勝戦**

屋敷小 9―3 実花小
鷺沼小 11―3 津田沼小

**▽決勝戦**

鷺沼小学校区
0 0 0 0 0 0 1 0 1
0 0 2 0 1 3 × 6
屋敷小学校区

**▽バッテリー**＝柴田、中森―大村倫（鷺沼）、渡邊、釈迦堂―釈迦堂、渡邊（屋敷）

**▽三塁打**＝大村倫（鷺沼）

**▽二塁打**＝釈迦堂3（屋敷）

**【後記】**

決勝戦は鷺沼小学校区と屋敷小学校区との対戦となった。3回裏、屋敷は外野エラーで出塁した1番秋山が、2番釈迦堂の二塁打でかえり1点。釈迦堂はボークで三塁に進み、3番渡邊の外飛にタッチアップで2点差とする。5回裏にも、四球の釈迦堂が盗塁。4番大向の打席で釈迦堂は再び盗塁し、三塁へ。大向も四球で一死走者一、三塁に、5番魚野のスクイズが成功し、屋敷は手堅く1点を追加する。鷺沼は5回まで、四球、エラーで走者を出すものの、得点には結びつかない。粘りを見せたのは6回表、二死から3番大村泰が右前安打、4番大村倫が右中間三塁打で1点を返す。しかし、その回裏、屋敷は秋山、釈迦堂、渡邊の3連続安打で3点を追加。攻走守で屋敷が上回った。

屋敷小学校区の櫻木陸飛キャプテンは「絶対優勝するぞという気持ちでチーム一丸となって練習をがんばってきました。その結果、優勝することができてとてもうれしいです。残りの試合も悔いなくやり切って終われるようにしたい」と話した。

優勝の屋敷小学校区

準優勝の鷺沼小学校区

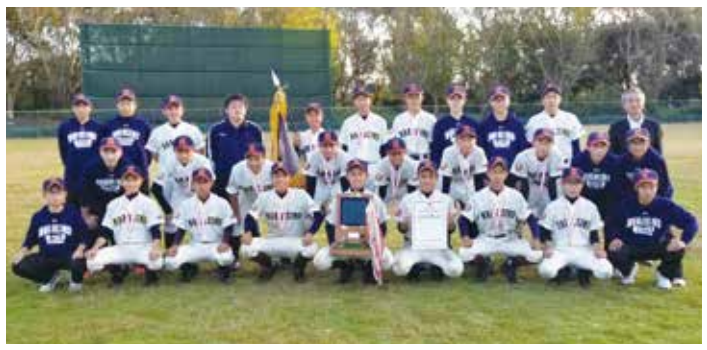
**連盟が功労者に感謝状**

モリシア杯習志野市小学校区対抗少年野球大会の開会を前に、創立50周年を迎えた習志野市少年野球連盟は少年野球での活動と青少年の健全育成などの功績に対し、24名と6団体等に感謝状を贈った。

受賞者を代表し、藤崎シークレットの内藤仁代表が謝辞を述べ、連盟の歩み、全国大会出場など活躍する少年野球出身選手について語った。

# 2年連続全国大会出場

## 一中野球部 中学新人戦 県制覇!


県大会優勝の一中

第39回千葉県中学校新人軟式野球大会が10月19日から11月2日まで開かれ、第一中学校が優勝を飾った。

一中野球部は来年3月21日からの文部科学大臣杯第11回全日本少年春季軟式野球大会に出場する。市内中学校の県大会優勝および全国大会出場は一昨年の第五中学校、昨年の一中に続いて3年連続となる。

一中は1回戦、御宿中（夷隅支部）に11―0、2回戦は轟中（千葉支部）に10―0と大差で勝利。準々決勝戦は成田中（印旛支部）に6―0、準決勝戦の東海大浦安中（市川浦安支部）にも4―0と快勝した。

決勝戦は船橋中（船橋支部）との顔合わせとなった。一中は1回裏、一死から3連続四球で満塁とすると、ボークで先制。続く2回裏、6番宇野の二遊間内野安打、8番宅野の三塁内野安打で走者一、二塁に9番根来の投前犠打で二死二、三塁とし、1番小川の左前安打で2点を追加し3―0。船橋中は3回表、二死から9番打者が死球で出塁するも、けん制死で無得点。一中は5回裏、一死から4番江村の左越二塁打、5番海老原の死球で走者一、二塁すると6番宇野の打席で二塁走者江村が三盗で一、三塁とし、投前犠打でさらに1点追加で4点差とする。4―0のまま最終回を迎えるが、一中先発・金子の好投と好守により船橋中をノーヒットノーラン（無安打無得点）に抑え、昨年に続き、2年連続で千葉県新人体育大会優勝を果たした。

阿部晧介キャプテンは「周りの方々の支えもあり、県大会2連覇を果たすことができました。全国大会では、結果で恩返しができるように、挑戦者として一戦一戦丁寧に戦います」と抱負を語った。

# 中学新人戦 サッカー 東邦中が連覇

令和元年度習志野市中学校新人体育大会・サッカーの部が10月19日から27日まで、東邦中学校で開かれた。

決勝戦は一中と東邦中が対戦。前半は1―1で折り返すが、後半、攻勢を強めた東邦中が連覇を果たした。

東邦中の齋藤良太キャプテンは「練習では不安が残っていましたが、試合では一人ひとりが危機感を持ち、個々の勝負で勝てたため優勝できたと思います。県大会では現状のチームの課題を克服し、より良い試合ができるように努力します」と話した。

大会結果は次の通り。

**▽1回戦**

三中 2―1 五中
東邦中 4―0 二中
一中 3―0 七中
四中 1―0 六中

**▽準決勝戦**

一中 3―0 三中
東邦中 8―0 四中

**▽3位決定戦**

三中 2―0 四中

**▽決勝戦**

東邦中 4―2 一中
①東邦中②一中③三中

**【優秀選手】▽一中**＝三浦颯太・鷺岡凱斗・藤井寛・杢谷駿弥▽**二中**＝広瀬巧▽**三中**＝吉岡陸・影山正騎・菅原恒善▽**四中**＝大畑諒太・飯島広翔▽**五中**＝井坂翔央▽**六中**＝松下拓人▽**七中**＝小池輝一▽**東邦中**＝江熊大翔・齋藤良太・安中智樹・鹿島聡・芦田祐輔・島村成

優勝の東邦中

# モリシアで 少年野球写真展

モリシア津田沼では「第34回モリシア杯習志野市小学校区対抗少年野球大会」の様子を記録した「モリシア杯少年野球写真展」を12月24日まで開催中。

球児たちの熱戦の模様が500枚以上の写真で紹介されている。